

活動報告

学生の日田市豆田町の「町並」アンケート調査より一

別府大学短期大学部講師 松田 美香

1 調査の経緯

平成11年10月15日、大分県の日田市で行われた本学短期大学部生活文化科2年生の秋期オリエンテーションの一環として、旧い町並で有名な同市の豆田町(まめだまち)に対する学生の印象調査を行った。

前年本学の地域社会研究センター主催で行われたシンポジウム「酒と地域文化」からの縁で、事前に日田市側から、「大学生のいる街」というまちづくりのテーマがあることを聞くことができたのが調査の発端である。大学生の目から見た豆田町の率直な感想が欲しいということで、こういった主旨の調査であれば、学生に自然な形で取り組ませることが出来ることから、調査を引き受けることとなった。

この調査をすることで、ただ漫然と豆田町を歩くのではない、訪れた者としての声を届けることが出来、まちづくりに生かしてもらえるという「やり甲斐」が生まれるであろうことを期待した。調査前日には、日田市にある本学日田歴史文化研究センターに、豆田町のまちづくりの立役者である石丸邦夫氏(日田観光協会会長)をお招きし、豆田町発展の歴史と氏の生き方についての講演をしていただいた。調査当日は、氏の経営する「談義所 嶋屋」を見学させていただき、この店が豆田町調査の拠点になった。

今後も学生と日田市の交流を続けることが、生きた新しい教育の一つのあり方ではないかと考えている。以下、調査の実際の様子をまじえながらアンケート調査の結果を提示していく。

2 調査の方法

豆田町を自由に散策しながら、調査票に書き込む方法

調査は、15日の午前9時過ぎから午後1時までの間に、豆田町を学生53名が自由に散策・ショッピングし、あらかじめ用意されたアンケート式調査用紙に記入するという方法で行われた。第1回目の調査であることと、このオリエンテーション準備に当てられる適当な科目が無かったため、調査票は報告者が作成し、科の教員で検討して作り上げた。

学生は、クリップ付きのボードに調査票を付け、自分たちの気に入った店に入り、店を出た後、通りで記入していた。記入方法は特に指定しなかったため、帰りのバスでまとめて書いたり、豆田町の喫茶店に入ってそこで書いた者もいたようである。

キャンパス帰着後にボードと調査票を回収し、科の教員で分担して集計した。集計したものを報告者が受け取り、グラフ等にしてまとめたのが本稿である。方法の反省・改善点等については、後述する。

3 調査の結果

ほとんどの項目は、5段階評価形式である。

<良い>は+2点、<まあ良い>は+1点、<ふつう>は±0点、<やや悪い>は-1点、<悪い>は-2点を加算した。プラス点が多くなるほど、その質問項目についての満足度が高いことになる。また、「その他」など記述式で答える項目も多少ある。調査票の項目内容については、本稿の後に調査票を載せるので、それを参照されたい。

3-1. 資料館などの展示施設について

まずは、豆田町の顔とも言える、資料館などの展示施設についてのアンケート結果を以下示す(表1・グラフ1)。

日田天領資料館は、半数以上の33人が入場している。同館の「値段」の点数が高いのは、この時期だけ入場料が要らなかったことを評価してのものだろう。「飾付け」以外の得点は、<良い>あるいは<まあ良い>である。ちなみに、入場料等を取る施設の値段は、宇治山哲平美術館は350円、草野本家は550円、広瀬資料館は350円である。資料館を利用したのは53人中45人だった。ほとんどの学生が下記のような展示施設を利用していることから、これらが豆田町散策の要だということがわかる。今後もさらなる内容充実と利用しやすい料金設定を望む(例えば、学割や小人数グループ割引など)。

表1「資料館などの展示施設」

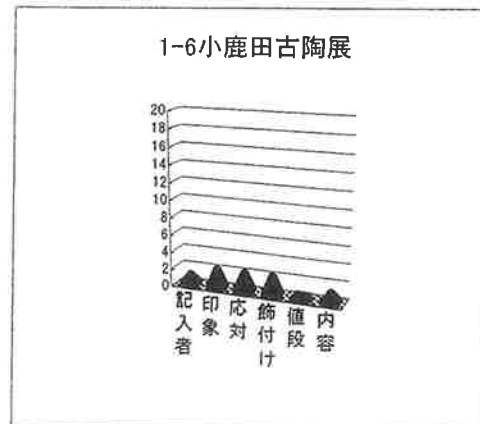
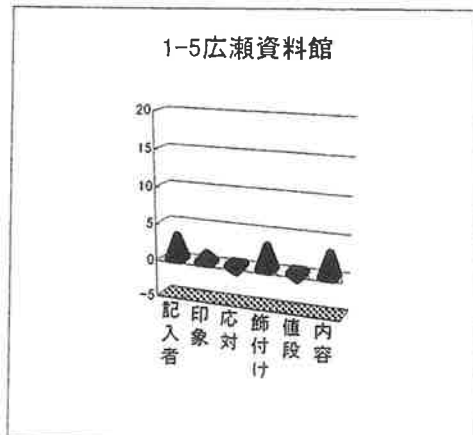
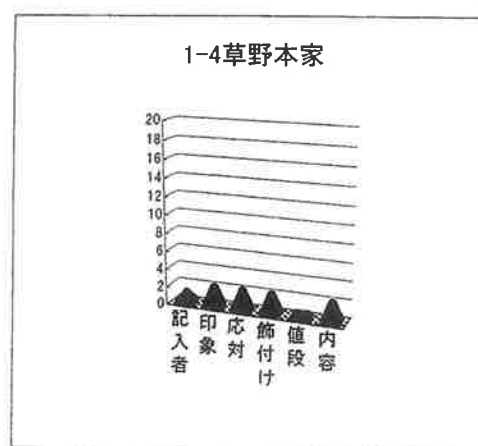
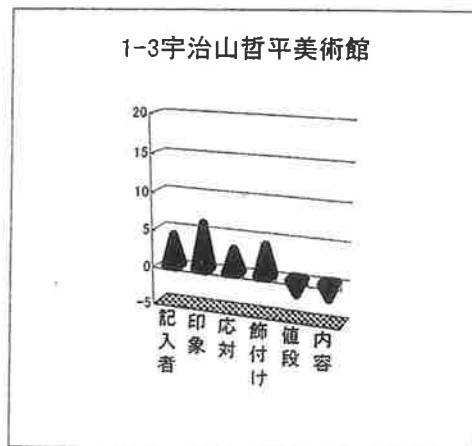
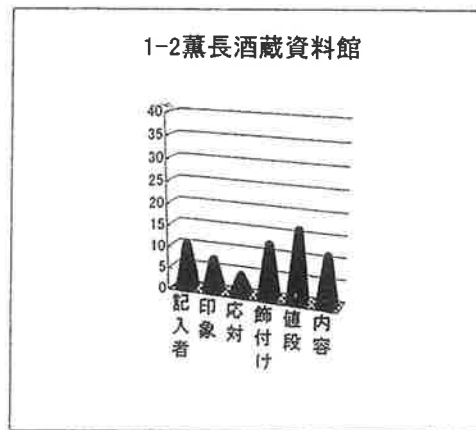
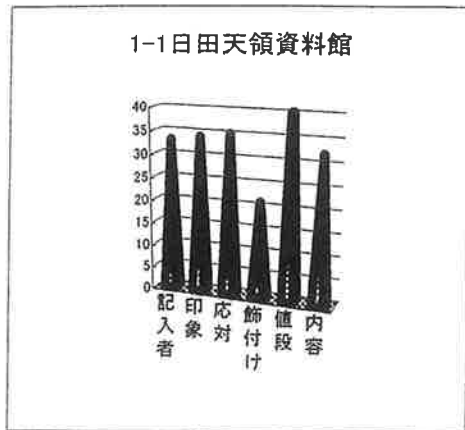
施設名 項目	日田天領 資料館	薫長酒蔵 資料館	宇治山哲平 美術館	草野本家	広瀬 資料館	小鹿田 古陶展
記入者数	33	10	4	1	3	1
印象	34	7	6	2	1	2
応対	35	4	3	2	-1	2
飾付け	21	12	4	2	3	2
値段	49	16	-2	0	-1	0
内容	31	11	-2	2	3	1

← 累積点数 →

「展示施設」その他

- 日田天領資料館 応対が良い(7)、教科書展に興味を持った(7)、庭が良い(1)
他
- 薫長酒蔵資料館 試飲は良かった(3)、雰囲気良かった(2)、少し説明が欲しい(1)
- 宇治山哲平美術館 びっくりするようなものがほしい(1)
- 草野本家 公開の回数を増やしてほしい(1)
- 広瀬資料館 田舎の祖母の家を思い出した(1)、広瀬淡窓の書などが見られて良かった(1)
- 小鹿田古陶展 小鹿田のはけの技法がわかった(1)

グラフ1「資料館等の展示施設」



3-2. 豆田町の道について

道幅の狭さ・自動車往来の多さが気になる

咸宜園でバスを降り、月隈公園の駐車場で再集合だったので、全員が豆田町を歩いた。

2～6人程度でまとまって歩いていたので、そのことが道幅の狭さや歩きにくさとして感じられたことも考えに入れなければいけないが、数人の友人たちと楽しく歩けるようであれば、学生の散策やショッピングには不都合であろう。アンケート結果によれば、「標

識」や「信号機」はくふうをやや上回る評価だが、一方で「路面」はやや下回り、「道の広さ」は50人中の32人(64%)がくやや悪いあるいはく悪いと感じた(表2・グラフ2-1)。このことは、自由回答させた「その他」にもよくあらわれていて、「道が狭い」(16人)、「車が多い」(7人)、「車を通さないで」(3人)などが目立った感想・意見である(表3、グラフ2-2)。しかし、正反対の意見もあるので、妥協点を見つけることが課題となるであろう。

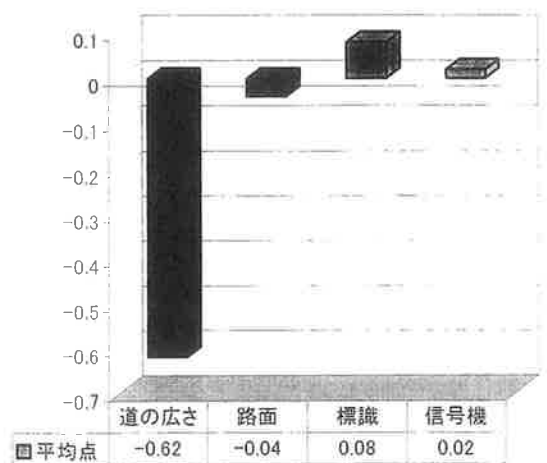
表2 「豆田町の道」

	道の広さ	路面	標識	信号機
平均点	-0.62	-0.04	0.08	0.02
良い(+2)	4	5	2	2
まあ良い(+1)	3	9	9	5
ふつう(±0)	11	17	17	34
やや悪い(-1)	18	15	15	6
悪い(-2)	14	3	3	1

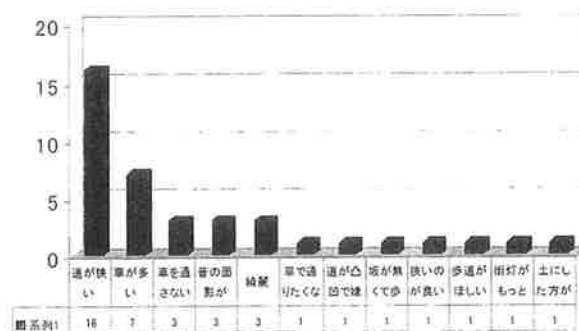
表3 「豆田町の道」その他

(苦情)	
道が狭い	16
車が多い	7
車を通さないで	3
車で通りたくない	1
道が凸凹で嫌	1
(好感)	
昔の面影があって良い	3
綺麗	3
坂が無くて歩きやすい	1
狭いのが良い	1
(提案)	
歩道が欲しい	1
街灯がもっと欲しい	1
土にした方が良い	1

グラフ2-1 「豆田町の道」



グラフ2-2 「豆田町の道」その他



3-3. トイレやベンチなどの町並の公共施設について

トイレの案内標示の充実とベンチの補修点検を要望し、あとは満足

散策の際に気になるトイレやベンチの数や環境について調査した。記入者数は50。アンケートの結果(表4・グラフ3)では、「トイレの数」が足りないという声が多い。「その他」(表5)を見ると、「どこにあるのかわからない」ので少なく感じたということもあるようだ。「有料のところもある」というのは、店のトイレを利用させてもらう際のことを書いているのだろう。「トイレの中」は特に問題はないようだが、「その他」で「清潔かどうか場所によって差がある」という声もある。

表4 「町並の公共施設」

	トイレの数	トイレの中	ベンチの数	ベンチの上
平均点	-0.34	0.1	0.04	0.34
良い (+2)	1	1	12	7
まあ良い(+1)	6	11	11	12
ふつう (±0)	16	25	16	23
やや悪い(-1)	23	6	15	5
悪い (-2)	1	0	3	2

グラフ3「町並の公共施設」

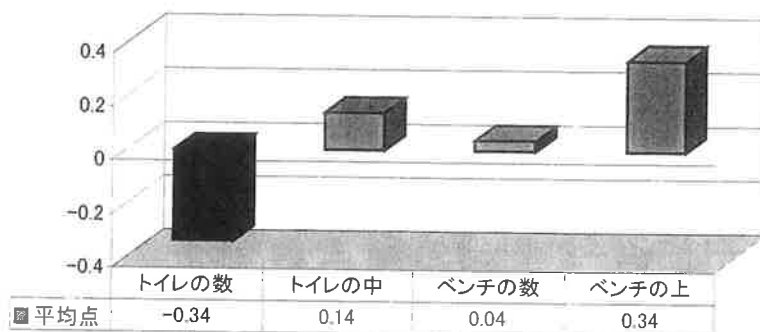


表5 「町並の公共施設」その他

トイレ	人数	ベンチ	人数	全体的に	人数
場所がわからない	3	多くてくつろげる	5	ごみ箱が無いので、置いてほしい	2
少ないと感じる	2	とてもきれい	1	もう少し地図(案内板?)がほしい	1
場所によって清潔さが違う	2	公園などには少ない	1	町並がきれいで歩きやすい	1
トイレは多いと思う	1	ギシギシ鳴る	1	橋の上に小さな吸い殻入れがあった	1
タバコ臭かった	1	腐っていた	1		
有料トイレ?	1	和風	1		

次に「ベンチの数」だが、<ふつう>以上人が39人いるので、満足した人が半数以上いることになる。「数が多くてくつろげる」という声もある。「ベンチの上」は、<ふつう>以上が42人と満足度は高い。しかし、「ギシギシいっていた」や「腐っていた」の声もあるので、補修に努めて欲しい。トイレとベンチに関しては、トイレの案内標示の充実とベンチの補修点検を要望し、あとは満足できるものだという結果が出た。今後は、調査にバリアフリーやユニバーサル・デザインの視点も取り入れてみたい。

3-4. 豆田町の「宝」は何か

町並、談義所嶋屋、人々、船津歯科…

この項目に関しては、場所や建物名などを自由に記入してもらい、簡単な理由を書き添えさせるようにした。記入者数は47。その結果は表6の通り、「町並」が1位、「談義所嶋屋」の建物が2位、豆田町の「人々」、そして「船津歯科」の建物が3位である。この結果を見る限り、学生たちが発見し、また期待する豆田町の姿とは、「レトロ(懐古趣味)」「伝統的」「歴史」「昔風」「人情」「落ち着き」などの要素を持った場所や建物だとまとめることができそう。その象徴としての町並であり、建物であり、橋、道、看板、下駄であろう。また、「川」や「水」なども決して主役ではないが、これらの要素を際立たせる大切な役割をしていることがうかがえる。

豆田町のまちづくりは、もちろんこのような要素を大切にしていって今日まで来たのであり、今回の結果はそれを学生たちも評価していることを示したに過ぎないかもしれないが、町内の方々にとって、表の中に新たな発見があれば幸いである。

表6 アンケート結果「豆田町の宝」

豆田町の宝	回答数	コメント(理由)
町並み	15	レトロっぽくて、時間を忘れさせてくれる。風情がある。古きよき日本の要素がある。こういうものは後世に残すべき。銀行や店が全体的に統一されているからいい。全体的に白壁で、親しみやすさを感じる。
嶋屋	7	120年もの伝統がある建物を立派に活かしている。落ち着く。気分が良い。
人々	5	すごく人情味がある。気さくで、親切。店員も押し付けがましくない。
船津歯科	5	このように古風な病院ははじめて見たから。古いけれど、立派でお洒落な建物。
下駄	3	昔のまま残されているから。伝統文化として。
建物	3	昔風な造りが好き。若い人たちに人気が出ると思う。
道	3	普段こういう道を歩いたことがなく、とても雰囲気がいい。広瀬資料館の前の道がいい感じ。町の雰囲気に合っている。
あんだん亭	2	落ち着く。デザートが美味しい。
おいしい水	2	そば茶が美味しいのは、水のせいと店員に聞いたから。あさくら堂で出されたお茶が美味しかった。
川	2	三隈川、花月川は水がとてもきれい。
木茂麗日工房	2	この町の特産物(製造場所)だから。
草野本家(雛人形)	2	あそこまで数が残っていて立派である。日田の豆田町以外では見られないから。

赤司羊羹	1	現在有名らしく、すぐに売り切れてしまうと聞いたから。
看板	1	昔のまま残されているから。
長生湯	1	なんとも言えない古めかしさがいい。
月隈公園	1	他には無い自然と造りだと思ふ。
天領日田資料館	1	日田の歴史が人々の手によって作られたことがよく分かるから。
橋	1	この町に合っている。古めかしいところがいい。
ポスト	1	昔のまま残されているから。
御幸橋	1	他には無いような橋だから。
番外(町外)		
むらくもの松(八坂神社)	2	国指定の重要な木であり、とても変わった形をしているから。
祇園祭(山鉾会館)	3	伝統的。

3-5. 日田の全体的な印象

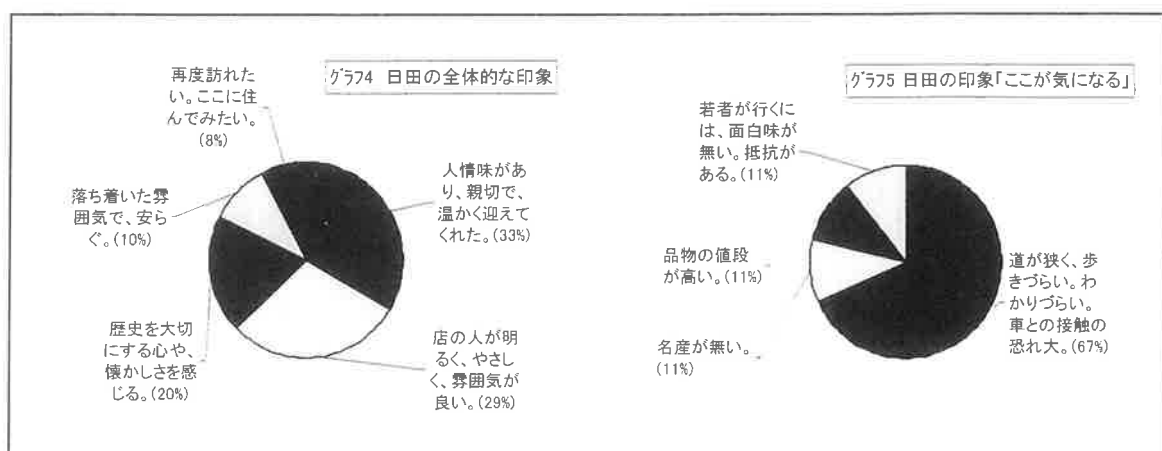
豆田町に限らず、1泊2日の旅で感じた「日田の全体的な印象」も尋ねてみた。

印象としては表やグラフの通り(表7の①、グラフ4)、「人情味があり、親切で温かく迎えてくれた」というもてなしの心を感じる声をもっとも多かった。次に「店の人が明るくやさしく雰囲気が良い」ということで、これも旅行者に対する店員の心遣いを評価したもの。次は、「歴史を大切に作る心や懐かしさを感じる」で、先述した豆田町の宝に書かれていた事柄と一致する。次は「落ち着いた雰囲気で安らぐ」という声で、学生たちも時間に追われ、安らぎを求める傾向が少なからずあることがわかる。印象かどうかは別として、「また来たい」「住んでみたい」という声もある。また、「食べ物が美味しい」「気取りが無くて良い」という声もあった。

表7 アンケート結果「日田の全体的な印象」

①日田の印象		人数	回答中の割合
1位	人情味があり、親切で、温かく迎えてくれた。	17	33%
2位	店の人が明るく、やさしく、雰囲気が良い。	15	29%
3位	歴史を大切に作る心や、懐かしさを感じる。	10	20%
4位	落ち着いた雰囲気で、安らぐ。	5	10%
5位	再度訪れたい。ここに住んでみたい。	4	8%
番外	食べ物が美味しい。		
番外	気取りが無くて良い。		
②ここが気になる		人数	回答中の割合
1位	道が狭く、歩きづらい。わかりづらい。車との接触の恐れ大。	13	25%
2位	名産が無い。	2	4%
3位	品物の値段が高い。	2	4%

4位	若者が行くには、面白味が無い。抵抗がある。	2	4%
番外(各1)	街並が暗い。		
	店の数が少ない。		
	トイレが少ない。		
	駐車場が少なく、料金が高い。		
	川に洗剤の泡が浮かんでいた。		



一方で、ここが気になる、こうして欲しいという声もあったので、取り上げる（表7の②、グラフ5）。3-2「豆田町の道」でも触れたが、「道が狭く、歩きづらい」という声が多い。歴史的な町並を残して、道だけ現代風に通りやすくするという事は難しい課題だと思うが、そこをどう解決するかが日田市・豆田町の腕の見せ所でもあるだろう。次に「名産が無い」というのは、他の観光地が名産を売る店が軒を並べている（例えば京都の八つ橋や太宰府天満宮の梅が枝餅など）のと比較してのことだろう。豆田町では確かにそのような名物は見当たらなかった。このことについては、今後取り上げるべきテーマである。その次には「品物の値段が高い」があった。そして「若者が行くには面白味がない。抵抗がある」という声もあった。このあたりが最大の課題ではないか。確かに、歴史好きではない若者男性の好む要素が少ない印象を受ける。店の内容や展示物の内容が彼らに関心の無い方に偏りすぎているとは言えそうだ。今後、彼らの層を取り込みたいのであれば、この声に耳を傾ける必要があるだろう。

番外として取り上げたものも、貴重な意見である。

「町並が暗い」…歴史的町並のせいで、全体的に壁の黒さ等が目立つ。

「店の数が少ない」…草野家あたりに軒を並べる店舗群があるものの、それ以外では店が点在している程度で、散策するに物足りなさを感じる人もいる。

「トイレが少ない」…3-3. を参照。

「駐車場が少なく、料金が高い」…大分キャンパスには車利用者が多いので、気にな

るのだろう。

「川に洗剤の泡が浮かんでいた」…せつかくの旅情も半減だが、本当に洗剤の泡であるのかを確かめる必要がある。生活者がいる限り仕方の無いことなのかもしれないが…。

3-6. 利用した店について

店員も店内も明るく、親しみやすく、昔風のこじんまりした佇まいの店

最後になるが、今回は利用した個々の店についても評価した。ここでは1店ずつ取り上げないで、結果から読み取れる全体的な傾向についてだけ報告したい。

53人が利用した（回答した）店数は全部で27店で、最高は、39人が立ち寄った店が1店ある。2人以下しか立ち寄らなかった店は9店である。質問項目は、「印象」「応対」「飾付け」「値段」「内容」「その他」で、「その他」は自由記述式だが、他の項目は5段階のどれかを選ぶようにした。

「印象」「応対」「飾付け」に高得点がついている店は、

- ① 店員の応対が良く（親しみやすい、サービスが良い）
- ② 店の雰囲気が良い（適度に明るく清潔で、トイレなどにも飾りがあり、ベンチなどが備えてあるなど）

「内容」に高得点がついている店は、

- ① 飲食店であれば提供する食べ物が美味しいこと
- ② その他の店では店内の売り物（小物など）が「可愛い」こと

などが高得点に結びついたようだ。

「値段」については、以下にその他の評価が高い店でもシビアに「高い」と判断しているようで、マイナス点がついた店が8店もある。

利用者が少ない、また「応対」他に高得点が付かなかった店に共通して書かれていた感想として、「店内がやや暗い」「店員が暗い」「店員が出てこない」「店員が携帯電話で話しながらレジを打っていた」がある。高得点の店の正反対であり、学生の好む店の傾向がはっきりしていることがわかる。

豆田町の店について

- ・ 店員は親しみやすく、気さくな感じが好まれる。店内で座らせてくれたり、お茶を出してくれたりなどのサービスが好まれる（おまけしてくれると尚良い）。
- ・ 店内は、昔っぽい雰囲気があり、暗すぎず、細かなところに心遣いの感じられ、売り物の雰囲気とマッチしていたり、こじんまりとした佇まいの店が好まれる。
- ・ 豆田町の品物の値段は、調査に参加した学生にはやや高めである。

3-7. まとめにかえて ～反省と課題～

第1回目ということで、試みの部分が相当あった。今後の展開をより実りあるものにするために、本稿上で反省と課題を明らかにしておきたい。

反省点としては、①調査票の作り方、②学生との連携の取り方、③市や町との連携の取り方の3点を挙げる。

①について 今回は、教員が調査票を作ったが、参考物が少なく、ごく一般的な項目しか盛り込めなかった。また、記入方法についても十分に理解できるところまで説明できたかどうか、自信がない。今後は、この報告書等を参考にして、もう一步突っ込んだ調査票を作るべきであろう。具体的には、多くの学生が「豆田町の宝」にあげた「町並」について、どこが魅力的なのかを更にきめ細かい調査票でもってすくいあげるべきであろう。また、「トイレ」の数については意見が分かれたので、実際に標識の場所や標識の内容を写し取ったりして、後日学生たちで検討する機会を設けるなど、「行ったら終わり」にはしない工夫と努力が必要と思われる。

②について 今回、学生は調査票を渡され、その日のうちに提出して、それで終わりになってしまった。これでは、こちらが期待する生きた学習にはなり得ない。①にも述べた通り、今回の結果を次回参加の学生とよく検討し、ある程度の絞った調査にしていきたい。今回明らかにすべき点はどこかを明確にする努力を、学生を交えた場でしていかなければならない。

③について 市の方からは、教員・学生全員への観光資料の配布他、いろいろな補助を受けた。今回の報告をしてから、本格的な連携・交流が始まると思われる。やっておけば良かったと悔やまれるのは、調査前に豆田町の全店舗名と位置を教えていただくことである。また、「大学生のいる街」という日田の町づくりのテーマと、今回のアンケートとの整合性について、より深く検討する場もあって良かった。全体的に情報不足・連絡不足であったことを反省する。今後は電子メールの利用によって、情報のやりとりの質と量の向上を目指したい。

先の反省記述と重複する点もあるが、今後の課題として、2点を挙げる。

今後の課題

1. 本調査を学内での講義等にどう取り込んでいくか。
2. 日田市・豆田町に、調査結果をどのような形で還元していくか。

1の方は、今後カリキュラムの見直しの中で、ふさわしい講義名とその枠を確保していくことで科内の了解を得ている。講義内容も単なる解説ではなく、アンケートの処理の技術を伝えることや、その内容を読み取ってまちづくりに生かすにはどうしたらよいかを学生たちと考え、実践するような、生きた教材として扱いたい。学生たちには、日田を見て我が町を見直すという機会として役立ててほしい。

2については、本報告、また学生と市や町の関係者との小会議を催すなどして、外から見た市や町についての感想や意見を伝えていきたい。市や町からは、まちづくりの実際や数々の名所旧跡にまつわる情報を教えていただき、それらを見学する機会を作っていく予定である。

また、市側からは、豆田町に限らず限町他も調査対象にすることを望まれている。豊か

なフィールドを得たので、毎年調査を積み上げていくことができれば、大きな成果も期待できる。今後も単なる批判に終わらせず、必ず提案まですることを課して進めていきたい。

【付記】

今回の調査旅行において、日田市役所企画課の日野和則氏と本学日田歴史文化研究センターの梶原秀彦先生には大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

日田・豆田町町並調査 調査票

調査年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ()
 _____ 時 _____ 分 ~ _____ 時 _____ 分

1-①あなたが利用した店名 [_____]

- a.店の印象 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
 |-----|-----|-----|-----|-----|
- b.店員の応対 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
 |-----|-----|-----|-----|-----|
- c.店内の飾付け 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
 |-----|-----|-----|-----|-----|
- d.商品の値段 安い まあまあ ふつう やや高い とても高い
 |-----|-----|-----|-----|-----|
- e.商品の内容 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
 |-----|-----|-----|-----|-----|
- f.その他、気がついたこと
 [_____]

②あなたが利用した店名 [_____]

- a.店の印象 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
 |-----|-----|-----|-----|-----|
- b.店員の応対 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
 |-----|-----|-----|-----|-----|
- c.店内の飾付け 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
 |-----|-----|-----|-----|-----|
- d.商品の値段 安い まあまあ ふつう やや高い とても高い
 |-----|-----|-----|-----|-----|
- e.商品の内容 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
 |-----|-----|-----|-----|-----|
- f.その他、気がついたこと
 [_____]

③あなたが利用した店名 [_____]

- a.店の印象 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
 |-----|-----|-----|-----|-----|
- b.店員の応対 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
 |-----|-----|-----|-----|-----|

c.店内の飾付け 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
┌───────────┴───────────┐

d.商品の値段 安い まあまあ ふつう やや高い とても高い
┌───────────┴───────────┐

e.商品の内容 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
┌───────────┴───────────┐

f.その他、気がついたこと

[]

④あなたが利用した店名 []

a.店の印象 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
┌───────────┴───────────┐

b.店員の対応 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
┌───────────┴───────────┐

c.店内の飾付け 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
┌───────────┴───────────┐

d.商品の値段 安い まあまあ ふつう やや高い とても高い
┌───────────┴───────────┐

e.商品の内容 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
┌───────────┴───────────┐

f.その他、気がついたこと

[]

⑤その他に利用した店について④と同様に評価してみましょう。

2 豆田町の道について

①道の広さ 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
└──────────┘

②信号機 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
└──────────┘

③標識 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
└──────────┘

④路面 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
└──────────┘

⑤その他、気がついたこと

[]

3 資料館などの展示施設について

①あなたが利用した施設名 []

a.施設の印象 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
└──────────┘

b.館員の対応 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
└──────────┘

c.館内の飾付け 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
└──────────┘

d.入場料の値段 安い まあまあ ふつう やや高い とても高い
└──────────┘

e.展示の内容 良い まあまあ ふつう やや悪い 悪い
└──────────┘

f.その他、気がついたこと

[]

②その他に利用した施設について、同様に評価してみましょう。

4 トイレやベンチなどの町並みの公共施設について

a. トイレの数 多い 多め ふつう 少なめ 少なすぎる
└──────────┴──────────┴──────────┴──────────┘

b. トイレの中 清潔 まあ清潔 ふつう やや汚い 汚なすぎる
└──────────┴──────────┴──────────┴──────────┘

c. ベンチの数 多い 多め ふつう 少なめ 少なすぎる
└──────────┴──────────┴──────────┴──────────┘

d. ベンチの上 清潔 まあ清潔 ふつう やや汚い 汚なすぎる
└──────────┴──────────┴──────────┴──────────┘

e. その他、気付いたこと

[]

5 豆田町の「宝」と言えるものは何でしょうか？あなたがとても魅力を感じたものについて、または町外市外の人にこれは自慢できるのではないかと思うものを見つけて、教えてください。（複数回答可）

その場所 []

その名称 []

宝である理由 []

その場所 []

その名称 []

宝である理由 []

6 最後に、あなたの抱いた日田の全体的な印象をおたずねします。

印象の良し悪し、明るい暗い、人情の有る無しなど、何でも思うところを書いてください。

お疲れさまでした。このしおり+調査票は、キャンパス到着時に回収します。